

山口県感染症発生週報 (第29週:2019年7月15日～7月21日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:第28週追加 1例(下関)、第29週 3例(防府2例、宇部1例)

【4感染症】

・重症熱性血小板減少症候群(SFTS): 1例(柳井)

・日本紅斑熱:第28週追加 1例(周南)

・レジオネラ症:第28週追加 1例(周南)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1例(下関)

・百日咳:第27週追加 1例(岩国)、第28週 6例(岩国4例、周南1例、宇部1例)、第29週 3例(岩国、周南、防府) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



手足口病(鈴木小児科医院提供)

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・RSウイルス:防府で発生が多い状況です。

・水痘:岩国で注意報レベルが続いています。柳井で増加し、警報レベルとなりました。[注意報レベル:岩国(2週目)、警報レベル:柳井(1週目)]

・手足口病:先週に比べ減少しましたが、過去5年間の同時期では最も多い状況です。県全体で警報レベルが続いており、注意が必要です。[警報レベル:下関(6週目)、岩国(3週目)、柳井(5週目)、周南(6週目)、防府(4週目)、山口(7週目)、宇部(7週目)、長門(3週目)、萩(4週目)]*

・ヘルパンギーナ:県全体で警報レベルが続いており、注意が必要です。[警報レベル:周南(2週目)、防府(3週目)、宇部(6週目)、長門(2週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	27週	28週	29週	疾患名	27週	28週	29週
インフルエンザ	0	6	0	ヘルパンギーナ	194	280	181
RSウイルス感染症	10	16	18	流行性耳下腺炎	3	7	4
咽頭結膜熱	17	17	19	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	49	36	流行性角結膜炎	2	4	0
感染性胃腸炎	140	180	120	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	9	10	16	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	717	778	601	マイコプラズマ肺炎	0	2	0
伝染性紅斑	16	21	19	無菌性髄膜炎	0	1	0
突発性発しん	23	28	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	5	0	0	6	6	1	0	0	0	18
咽頭結膜熱	7	1	2	4	1	1	2	0	1	19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	1	0	4	1	4	3	0	6	36
感染性胃腸炎	25	11	0	36	0	5	34	0	9	120
水痘	0	6	6	0	0	4	0	0	0	16
手足口病	103	32	46	204	61	47	58	32	18	601
伝染性紅斑	2	1	0	4	1	1	9	0	1	19
突発性発しん	2	0	0	8	3	2	3	0	0	18
ヘルパンギーナ	45	7	12	52	18	13	27	5	2	181
流行性耳下腺炎	0	0	1	2	0	1	0	0	0	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出情報

・重症熱性血小板減少症候群(SFTS):重症熱性血小板減少症候群ウイルス(検体採取週 第29週)が検出されました。

・日本紅斑熱:リケッチア ジャポニカ(検体採取週 第28週)が検出されました。

・感染性胃腸炎:ノロウイルスGⅡ.4(検体採取週 第26週)が検出されました。